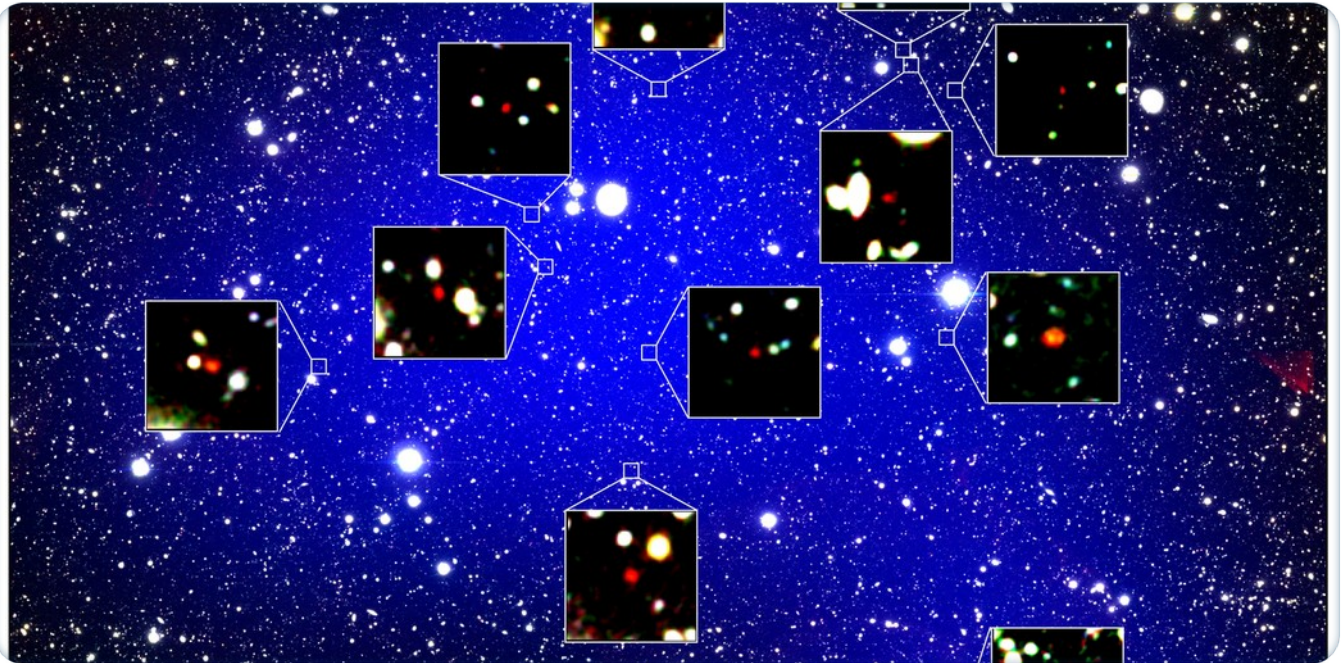




## 大昔の宝、銀河の集まり



星の集まりである銀河は、人間のようにつきあいがよく、みんな集まろうとします。科学者は、大昔から銀河どうしが集まっているのか、それとも最近集まるようになったのか、ずっと疑問に思っていました。

天文学者は、銀河が集まって「銀河団（ぎんがだん）」になろうとしている初期段階の、銀河の集団を発見しました。12個の銀河からなるこの集団は、これまで発見された中で最も古く、およそ130億年も前のものです！宇宙の始まりから、ほんの少し後に存在していたこととなります。

この宇宙初期の、今できつつある最も古い銀河団を見つけるために、天文学者はアメリカ、ハワイにある「すばる望遠鏡」でとった、きよ大な宇宙の写真調べました。そして、とても混み合っている場所に気づきました。ここがまさに、おたがいの重力で引き合って集まり始めた、とても古い銀河の集団であることがわかったのです。

この発見に、科学者はわくわくしました。なぜなら、この宇宙での最初の星々が生まれてきて、銀河そのものが姿をあらわそうとしていたくらい大昔から、すでに銀河たちは集まり始めようとしていたことがわかったのですから。銀河団について、そしてビッグバン直後にどのように宇宙が成長したのかを理解するには、もっと多くのことを明らかにする必要がありますね。

画像提供：国立天文台/Harikane et al.

国立天文台による日本語サイトあり

## COOL FACT

銀河団には、最大1千個の銀河が集まっています。一つの銀河にだいたい1000億個の星があることを考えると、合計するとものすごい数になりますね。